

**もしもの事態に備えて手順を確認
ヒグマ出没対処訓練**

7月8日、ヒグマ出没対処訓練（室蘭警察署主催）が川上公園で実施されました。この訓練は、昨年9月から始まった緊急銃猟制度による市街地でのヒグマの捕獲について、同署や市、北海道猟友会室蘭支部などの関係者が、緊急銃猟に至るまでのそれぞれの役割や手順を共有するために実施したもので、当日は、川上公園にヒグマが出没した想定の下、ドローンによる個体の確認や住民の避難、交通規制、緊急銃猟実施の決定までの手続きや周知など、個体を捕獲するまでの手順を実際に行い、もしもの事態に向けて連携を確認していました。

7/8



▲捕獲した個体を確認するハンターたち

**緑日遊びを通して昔の文化を体験
『資料館の夏』**

7月11日、登別市郷土資料館で夏のイベント『資料館の夏』を開催しました。このイベントは、郷土資料館ボランティアグループ『SLG』を講師に、毎年開催している納涼イベントです。

この日は悪天候のため、予定していたいかだ遊び、水鉄砲やささ舟流しなどの水遊び、流鏑馬といった屋外での体験は中止でしたが、ヨーヨー釣りやスパーボールすくいなど緑日ではおなじみの遊びのほか、こま、けん玉、輪投げ、輪ゴム鉄砲などの昔遊びでは、子どもたちのみならず、大人たちも童心に返って無我夢中で楽しめました。

7/11



▲スパーボールをすくう子どもたち



▲予約したタクシーに乗り込む利用者

**暮らしをつなぐ地域の移動サービス
『登別市乗合タクシー』実証実験を開始**

6月23日、市と登別市地域公共交通活性化協議会は、登別地区で予約制乗り合いタクシーを運行する実証実験を開始しました。バス停などが遠く公共交通が不便な地域であり、高齢化率も高い登別地区の新たな交通手段としての需要を把握し、今後の本格導入を検討するため実施しました。

利用は通院や買い物目的が多く、乗降場所が近くて利用しやすいなどの声が寄せられ、満足度の高い結果となりました。

市は7月16日まで行われた実証実験の結果や利用者の声、地域の皆さんのご意見などを踏まえ本格導入を検討していきます。

6/23



▲揚げ物の購入する来訪者
(右下) フィッシュ&チップス

**揚げて盛り上げる！
ザ・フライドフード・フェスト2026**

6月27日・28日、ヌプルや登別駅前通り、登別商店会加盟店でザ・フライドフード・フェスト2026（同商店会主催）が開催されました。

『登別を揚げて、まちを盛り上げる』をコンセプトに、『あげもの』をテーマにしたグルメイベントとして、登別漁港産の魚を使った『フィッシュ&チップス』やおやつ、クラフトビールなどが提供されました。

当日は、揚げたての料理を味わいながら食べ歩きや会場巡りを楽しむ来訪者の姿が見られ、市民のほか観光客も登別ならではの『あげもの』の魅力を堪能していました。

6/27・28